千葉大学医学部附属病院で睡眠薬を処方された患者の皆様、ご家族の皆様へ

２０２６年６月１０日

薬剤部

薬剤部では、睡眠薬を安全に使用していただくためにフォーミュラリを策定しました。フォーミュラリ策定前後における睡眠薬の処方状況の変化や睡眠薬の副作用の発生率に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

フォーミュラリとは…医薬品の使用方針を示す指針のことで、医療の質を維持しつつ効率的かつ経済的な薬物治療を実現するためのリストです。

本文書の対象となる方

２０２２年１月１日～２０２４年１２月３１日の間に睡眠薬を初めて処方された方

１．研究課題名

「不眠対応のフォーミュラリ策定によるせん妄や転倒の発生に対する影響の検討」

２．研究期間

２０２６年承認日～２０２９年３月３１日

この研究は、千葉大学医学部附属病院（観察研究）倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

３．研究の目的・方法

当院では、不眠症の患者さんに処方する睡眠薬の使用指針を定めました。

本研究では、使用指針の策定前後で、不眠症に対して睡眠薬を初めて処方された患者さんについて、どのような薬を使っていたか、睡眠薬の影響で眠気が続いて転ばなかったか、時間や場所の認識が乏しくならなかったかの変化を調査します。

４．研究に用いる情報の種類

年齢、性別、既往歴、処方薬、転倒率、4AT-J

５．研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：薬剤部　教授・薬剤部長　石井伊都子

６．個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院薬剤部において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

（URL：http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html）

７．研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口
〒２６０－８６７７
千葉県千葉市中央区亥鼻１－８－１
千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）
薬剤部　仲西遥
０４３（２２２）７１７１　内線６５０４